

技術開発戦略に密着した新しい圧延理論体系を構築しよう

高機能圧延変形解析研究会

RC-8

柳本 潤

1.代表幹事

柳本 潤(東京大学生産技術研究所助教授)

連絡先

杉山澄雄(東京大学 生産技術研究所 助手) Tel : 03-5452-6098-57451

(追加ダイヤルイン)

Fax: 03-5452-6204

e-mail: sugi@iis.u-tokyo.ac.jp

2.主 旨

圧延技術の開発にあたり、圧延理論は従来より多大な貢献をしてきた。特に、1990年代初頭からは有限要素法の適用に関する研究が進み、現在、有限要素法による圧延変形解析技術は、圧延プロセス設計のための重要な手段として広く認知されるに至っている。

本研究会では、有限要素法をベースとした高機能圧延変形解析技術の実用化、およびさらなる高度化を目指し、以下の課題について研究を実施する。

- 3次元定常圧延変形解析システムの基礎研究
- 2次元有限変形弾塑性圧延変形解析システムの開発
- 3次元非定常変形解析システム(剛塑性FEMモデルCOPRESS)に関する調査研究

薄板圧延平坦度不良解析システム開発に関する調査研究

3.その他

年会費 :50万円

定員:最低3社、最大10社

運用方法 : 非鉄金属への展開を主目的として研究を進める。

年2~3回定例研究会を開催予定。



